

第6回「桃の花見会」2012年2月18日（土）

外は快晴、そしてハウス内は満開の桃の香に包まれました。近隣で唯一開園している桃園とあって、団体客や次々とバスで訪れるグループ客で、ハウス内は終日、超満員でした。本会の参加者も50名を越え、一足早い春を満喫しました。ご参加の皆様、そしてご出演の皆様、どうもありがとうございました。



（司会者：横沢さん、望月さん）



出演者のトップバッターは武井さんと石川さん。桃の花をバックに、赤と白の衣装がバッチリ決まっています。軽快な歌と大正琴の演奏にあわせて、「ひなまつり」や「世界で一つだけの花」など5曲を楽しみました。



「腹話術愛好会」より飯久保さん、有坂会長、そして小田切さん。分身とも言える人形達とさっそうの登場です。「外国人参加者にもわかってもらえるように、言葉をいかに伝えるか」、その点を工夫しながら練習されたそうです。



最後は中村さんと深沢さんのお二人によるフルートと鳩笛の合奏です。「冬景色」や「ロシアより愛をこめて」などの曲がハウス内にしっとりと響きました。中村さんはご両親をお誘いしての参加でした。

会場内では食事をとりながらお喋りに花が咲き、交流の輪が広がりました。



報告：稲谷いく子

写真提供：村松奈津子